

内蔵バッテリー交換手順

この手順書に従い、慎重に作業を行ってください。手順を誤るとコンピュータの故障につながり、製品保証が適用されません。

【参考】「在宅自己交換修理サービス」に関する手順書は以下の URL からダウンロードできます。

<http://www.apple.co.jp/support/cip/index.html>

必要なツール

プラスドライバを使います。さらに、内蔵バッテリーをホルダから外す際にマイナスドライバを使うといいでしょう。

【参考】 内蔵バッテリーは下図に示すユーザアクセスドアの内側に配置されています。



内蔵バッテリーを交換する

1. 開いている書類を保存し、全てのアプリケーションを終了します。
2. 特別メニュー（Mac OS 9）、またはアップルメニュー（Mac OS X）から「システム終了」を選択してコンピュータの電源を切断します。
3. 電源コードを除く全てのケーブルを外します。

【警告】 内蔵モデムを電話回線に接続している場合、感電を防止するために、ユーザアクセスドアを開ける前に内蔵モデムから電話回線のラインを外して下さい。



4. 作業をする場所に柔らかい布、またはタオルをしきます。

5. モニタの面を下にして布の上にコンピュータを配置します。
6. 下図に示すユーザアクセスドアのネジをプラスドライバを使って外します。



7. 静電気放電による破壊を防止するために、コンピュータ内部の金属部分に触れてから電源コードを外します。



【重要】 コンピュータ内部の部品に触れたり部品を取り付けたりする前に、必ずコンピュータ内部の金属部分に触れて静電気を除去してください。また、静電気の発生を防ぐため、内蔵バッテリー取り付けの作業を終えてカバーを閉じるまでは部屋の中を歩き回らないでください。

8. 取り付けである内蔵バッテリーの陽極（+）の向きを確認します。（陽極（+）と陰極（-）はロジックボード上にも刻印されています。）



9. マイナスドライバーを使い、バッテリーホルダから内蔵バッテリーを慎重に取り外します。

【警告】 内蔵バッテリーには、環境に有害な化学物質が含まれています。使用済みの内蔵バッテリーは、お住まいの地域の規制に従って処分してください。

10. ロジックボード上の（+）（-）の刻印に合わせて新しい内蔵バッテリーをホルダに取り付けます。
11. ユーザーアクセスドアのネジを取り付けます。



12. コンピュータを正しい向きに戻します。

13. 取り外したケーブルを接続します。

【重要】電源コードは、先に eMac 側を差し込んでからもう一方を壁、床、またはテーブルタップのコンセントに差し込んで下さい。

14. 電源ボタンを押してコンピュータを起動します。

【警告】コンピュータの内部／外部の部品を全て取り付けて正常な状態にするまでは絶対に電源を入れないでください。開いたまま、または部品が抜けた状態でコンピュータを操作すると故障や怪我の原因となります。

